案内 第 13 回転倒予防指導者養成講座（熊本）

日時：5 月 21 日（土）・22 日（日）
会場：熊本機能病院，市民ホール他
プログラム
【21 日】
「転倒予防の目指すもの」武藤芳照（転倒予防医学研究会世話人代表）／「高齢者の転倒・骨折―今できること・やるべきこと」高杉紳一郎（九州大学病院リハビリテーション部・診療准教授・整形外科医）／「回復期リハ病棟におけるチームアプローチによる転倒予防対策への取り組み」渡邉進（熊本機能病院神経内科・リハビリテーション科部長，リハビリテーション・神経内科医）／「転倒リスクの評価法」岡田真平（身体教育学研究所研究部長，健康運動指導士），北湯口純（雲南市立身体教育医学研究所うんなん主任研究員，健康運動指導士）／「高齢者における薬剤と転倒リスク」小原淳（東京厚生年金病院薬剤部部長・薬剤師）「認知症のある高齢者への転倒予防に配慮した関わり方」鈴木みずえ（浜松医科大学医学部看護学科教授）／交流会
【22 日】
実技「地域在住高齢者向けの運動プログラムを考える」北湯口純，岡田真平／「地域在住高齢者に対する転倒予防事業の展望と課題」河本耕一（熊本健康・体力づくりセンター主任，健康運動指導士）／自由討議・質疑応答
定員：50 名
参加費：会員 28,000 円，非会員 30,000 円（テキスト代，交流会費含む）
※交通・宿泊は各自手配，運動着・上履き持参
申し込み：FAX または E-mail にて，氏名（フリガナ），会員・非会員の別，所属先，職種，参加票送付先住所（所属先か自宅かを明記），TEL/FAX 番号を下記まで
問い合わせ先：事務局
〒 104-0045 東京都中央区築地 1-9-4　ちとせビル 3F
TEL & FAX：03-3544-6112
E-mail：tentou@ellesnet.co.jp
URL：http://www.tentouyobou.jp/

案内 第 17 回日本看護診断学会学術大会

日時：6 月 19 日（日）・20 日（月）
会場：シェラトン・グランデ・トーキョーベイ・ホテル（千葉県浦安市）
テーマ：看護診断とスピリチュアルケア―全人的なアセスメント・介入能力を高めるためには
プログラム：「スピリチュアルニーズを持つ人への看護診断―介入」本郷久美子（三育学院大学看護学部）／招聘講演Ⅰ「看護のためのスピリチュアルケアの研究・実践のあゆみ」，Ⅱ「スピリチュアルアセスメント―実践への活用と課題」Elizabeth Johnston Taylor, PhD, RN（米国ローマリンダ大学）／教育講演Ⅰ「スピリチュアルケアの実践家を育てる」窪寺俊之（聖学院大学大学院），Ⅱ「看護診断の基礎的理解」大島弓子（神奈川県立保健福祉大学），Ⅲ「日本文化的スピリチュアルケア」大下大圓（飛騨千光寺）／特別講演「NANDA-Ⅰの近況と看護診断開発」上鶴重美（看護ラボラトリー）／シンポジウムⅠ「看護診断の教育をどう行うか―基礎教育と継続教育の実践から」山勢博彰（山口大学大学院医学系研究科），佐々木真紀子（秋田大学大学院医学系研究科），渡辺八重子（亀田総合病院），黒田美喜子（東京都立広尾病院），Ⅱ「スピリチュアルケア―各専門領域における実践と課題」稲野聖子（介護老人保健施設伊丹ゆうあい），高橋奈美（名古屋第二赤十字病院），北村愛子（りんくう総合医療センター市立泉佐野病院），川瀬洋子（愛知県がんセンター中央病院）／事例セッションⅠ「簡単な事例で看護診断を考える」長家智子（九州大学医学研究部），Ⅱ「対象の状況を統合して看護診断をする」奥津文子（滋賀県立大学人間看護学部），Ⅲ「妥当性の高い診断を確定する」長谷川智子（福井大学医学部看護学科）／交流セッションⅠ「看護診断実践家（リーダー）の養成」丸山陽子（亀田総合病院），Ⅱ「遺族のグリーフ・ケア」永田英子（東京衛生病院），Ⅲ「転倒リスク状態に関する看護介入」任和子（日本看護診断学会学術活動委員会），Ⅳ「周産期看護領域の看護診断の現状」青木康子（日本助産診断・実践研究会）／一般演題・口演・示説
参加費：
（～ 4/30）会員 8,000 円，非会員 10,000 円
（～ 6/3）会員 10,000 円，非会員 12,000 円
（当日）会員 11,000 円，非会員 13,000 円
学生 3,000 円
※登録はホームページから
問い合わせ：運営事務局
〒 135-8071 東京都江東区有明 3-1-22
TFT ビル東館 9F プロムインターナショナル内
TEL：03-5520-8821
FAX：03-5520-8820
E-mail：jsnd17@procomu.jp
URL：http://www.procomu.jp/jsnd17/

©IGAKU-SHOIN Ltd, 2011

2026/10/08 19:30:37

案内 第 13 回日本母性看護学会学術集会

日時：6 月 11 日(土)8：50 ～ 17：40
会場：自治医科大学看護学部(栃木県下野市)
テーマ：周産期ハイリスクケアの構築
プログラム：会長講演「周産期ハイリスクケアの構築をめざして」成田伸(自治医科大学看護学部)／理事長講演「周産期ハイリスクと母性看護専門看護師―日本母性看護学会の役割」高橋眞里(北里大学看護学部)／特別講演「生活習慣病の予防と母性看護への期待」草間朋子(東京医療保健大学大学院)／シンポジウム「ハイリスク妊産婦への専門的な支援」小嶋由美(獨協医科大学病院看護部)，中村康香(東北大学大学院医学系研究科)，新井陽子(北里大学看護学部)／一般演題・交流集会
参加費：
(～ 5/16)会員 6,500 円，非会員 7,500 円
(当日)会員 7,500 円，非会員 8,500 円
学生(大学院生を除く) 2,000 円
問い合わせ：jsmn2011@jichi.ac.jp
URL：http://www.jichi.ac.jp/bosei/index.html

案内 第 2 回日韓地域看護学会共同学術集会

日時：7 月 17 日(日)・18 日(月・祝)
会場：神戸市看護大学(神戸市西区)
メインテーマ：Challenge and Innovation on Community Based Nursing
プログラム：基調講演「コミュニティを基礎とした看護の挑戦」金川克子(神戸市看護大学)，Yun Soon Nyoung (Seoul National University)／特別講演「我が国の日常性と健康観」上羽康之(神戸百年記念病院)／シンポジウム 1「ヘルスプロモーションに向けた健康な地域づくり」大森純子(聖路加看護大学)，内野栄子(神戸市保健福祉局)，Kim Cung Nam(Keimyung University)，Yang Soon Ok(Hallym University)／シンポジウム 2「地域を基盤とした看護活動の新たな挑戦」小西かおる(昭和大学)，川添高志(ケアプロ㈱)，June Kyung Ja (Soonchunhyang University)，Kim Soon Lee(The Catholic University of Korea)／情報交換会 1「高齢社会における日韓介護保険事情」堀井とよみ(NPO みなくち)，Kim Jung Soon(Pusan National University)／情報交換会 2「子どもの健康を護る保健活動―関係機関との協働」上野昌江(大阪府立大学)，Han Mi Lan (Ewha Girls' High School)／一般演題／市民公開講座／懇親会
参加費：(昼食込)
(～ 5 月末)会員 23,000 円，非会員 25,000 円
(6 月 1 日～)会員 25,000 円，非会員 28,000 円
大学院生を除く学生 4,000 円と同行者 7,000 円は一律
申し込み：ホームページ(http://square.umin.ac.jp/jkjcchn2/index.html)参照
問い合わせ：事務局
〒 651-2103　神戸市西区学園西町 3-4
神戸市看護大学　地域・在宅看護学分野
FAX：078-794-8434
E-mail：jkjcchn2@tr.kobe-ccn.ac.jp

案内 第 16 回聖路加看護学会学術集会

日時：9 月 24 日(土)9：40 ～ 18：00
会場：聖路加看護大学(東京都中央区)
メインテーマ："看護の可能性を拓く"―看護実践の高度化と役割拡大の中で
プログラム：大会長講演「グローバルヘルスニーズの変遷と日本の国際看護の発展」田代順子(聖路加看護大学国際看護学教授)／特別講演「グローバルヘルスへの貢献とグローバルネットワークの発展(仮)」バーバラ A パーフィット(グラミン-カレドニアン看護大学学長)／ランチョンセミナー「聖路加国際病院の看護継続教育」高屋尚子(聖路加国際病院教育研修副部長)，「People-Centered Care をひらく―海外研修報告」長松康子，小林真朝，伊東美奈子(聖路加看護大学)／シンポジウム「看護実践の高度化と役割拡大」有森直子(聖路加看護大学遺伝看護学准教授)，大久保暢子(聖路加看護大学基礎看護学准教授)，宮坂勝之(聖路加看護大学周麻酔期看護学教授)／一般演題／自由集会
参加費：
(～ 9/3)会員 5,000 円，非会員 6,000 円
(当日)会員 6,000 円，非会員 7,000 円
大学院生 1,000 円，学部生無料，2011 年卒および修了の発表者 1,000 円
郵便振込先：00150-0-429707・第 16 回聖路加看護学会学術集会
問い合わせ：事務局(長松康子)
〒 104-0045　東京都中央区築地 3-8-5
聖路加看護大学 2 号館 4 階
E-mail：slnr16@slcn.ac.jp
URL：http://slnr16.umin.jp/

2026/10/08 19:30:37

案内 研修会「脳血管疾患と脊髄損傷の排泄ケア」

日時：6 月 4 日(土) 10：00 ～ 15：00
会場：すみだ産業会館(東京都墨田区)
講師：西村かおる(コンチネンスアドバイザー)，高崎良子(皮膚・排泄ケア認定看護師)
対象：看護師
定員：80 名
参加費：10,000 円
申込締切：5 月 27 日
問い合わせ：コンチネンスジャパン
〒 167-0041　東京都杉並区善福寺 1-4-2
TEL：03-3301-3872
FAX：03-3301-3878
URL：http://www.continence.co.jp

案内 日本看護歴史学会第 25 回学術集会

日時：8 月 26 日(金)・27 日(土)
会場：沖縄県立看護大学(沖縄県那覇市)
プログラム
【26 日】
会長講演「歴史を学び，看護の未来を拓く―戦後沖縄の看護から学ぶこと(仮)」仲里幸子(元沖縄県立看護大学教授)／特別講演「米国施政権下における沖縄の行政機構」石川秀雄(元沖縄県副知事)／総会／特別セッション「沖縄戦における学徒隊の体験から」演者未定(元ひめゆり学徒)／口演・示説・交流セッション／懇親会
【27 日】
教育講演「記録なくして歴史なし―アーカイブスの重要性とその活用について」仲本和彦(沖縄県公文書館主任専門員)／口演・示説・交流セッション
参加費
(～ 7/11)会員・非会員 7,000 円
(7/12 ～)会員・非会員 8,000 円
学生(大学院生除く) 2,000 円，懇親会 3,000 円
申し込み：所定の用紙に必要事項を記入し事務局まで FAX の上，下記郵便振替口座に振込みのこと
ゆうちょ銀行【口座番号】01790-6-88259【口座名】日本看護歴史学会第 25 回学術集会
問い合わせ：事務局
FAX：098-833-8935
e-mail：rekishi25@mail.edu.okinawa-nurs.ac.jp

案内 演題募集 日本看護技術学会第 10 回学術集会

日時：10 月 29 日(土)・30 日(日)
会場：日本赤十字看護大学(東京都渋谷区)
テーマ：看護の技を磨く
プログラム：会長講演「いのちの学びを支える看護の技―社会のニーズとその伝承」陣田泰子(聖マリアンナ医科大学)／特別講演「技の伝承と人育て」菊池恭二(社寺工舎代表)／シンポジウムⅠ「看護技術論の問題」川嶋みどり(日本赤十字看護大学)，小板橋喜久代(群馬大学)，菱沼典子(聖路加看護大学)／シンポジウムⅡ「看護の技はどのように磨かれるか」渋谷幸(神戸市看護大学)，桝田三枝子(聖マリアンナ医科大学病院)，大和田恭子(日本赤十字社医療センター)／キーセッションⅠ「看護の技を支える用具の変遷」，Ⅱ「看護の技の検討―技術成果検討委員会の取組み」，Ⅲ「看護の技の普及―背面開放座位とその保持具」，Ⅳ「看護の技の新たな挑戦―セルフケア能力を高める技」，Ⅴ「達人に学ぶ看護の技―赤ちゃんの肌を蘇らせる技」／ 10 周年企画展示「看護用具の変遷にみる看護の技」／その他
事前参加費
(4/1 ～ 8/31) 会員 10,000 円，非会員 11,000 円(9/1 以降は当日受付)
学生(大学院生除く) 3,000 円，懇親会 5,000 円
演題募集期間：4 月 1 日(金)～ 5 月 31 日(火)
問い合わせ：事務局
〒 150-0012　東京都渋谷区広尾 4-1-3
日本赤十字看護大学内
E-mail：jsnas10-office@umin.ac.jp
URL：http://jsnas10.org

2026/10/08 19:30:37